

神戸大学情報データベース開発概要

1. 目的

神戸大学情報データベース(KUID)は、大学経営、各種の評価、大学広報など今後益々増大する大学内外からの大学情報ニーズに機動的、効率的に対応し、神戸大学の教育研究活動を総合的、客観的に把握するために、以下に示す多様な目的に対応し開発する。

- (1) 全学に係る評価への対応
国立大学法人評価委員会の評価，認証評価機関による評価
- (2) 部局等における評価への対応
各専門職大学院認証評価，部局における評価事業
- (3) 情報公開・産学連携への対応
HPによる研究者紹介，シーズデータベース，ReaDへのデータ提供
- (4) 部局・研究者個人DB等への対応
業績書の作成，部局/研究室・個人DB等との連携
- (5) 大学経営のための利用
現状分析，戦略策定
- (6) その他

目的の達成に対し、金銭および各教職員の労力を含むコストを最小化するとともに、迅速な対応を可能にすることを達成する。また、KUIDは、教務学籍データベースシステムをはじめ、多くのシステムと情報を交換する必要があるが、連携するシステム側に情報・評価のための機能が含まれた方が効率的である場合も多いと考えられる。本システムの開発においては、学内の各システムが情報・評価のために必要と思われる機能に対する提言要望も含むものとする。

2. KUIDの概要

2.1 KUIDの必要機能

- (1) 報告書出力
大学全体： 大学評価・学位授与機構，認証評価，年度評価，中期計画評価
各認証評価に対する証拠資料作成機能
(認証・評価機関DBへのデータ提供機能)
部局対応： 部局における評価事業へのデータ提供機能
個人対応： 個人業績書出力
- (2) DB連携用出力/教育研究業績・大学基礎情報入力機能
 - o ReaD DB, 大学評価・学位授与機構DBへのデータ提供
 - o 研究者紹介DB, 産学連携シーズDBおよびWeb公開機能
 - o 各部局/研究室/個人DB連携
 - o Webによる入力フォーム
- (3) 大学経営のための利用
分析結果出力，データ提供
- (4) その他

2.2 KUID の構成

神戸大学情報データベースは、「組織情報データベース(OID)」と「教員情報データベース(ASID)」から構成される。各データベースのデータ項目は、大学評価・学位授与機構データベースの仕様に準じて構成する。図1点線で示す部分が今回開発予定のシステムである。

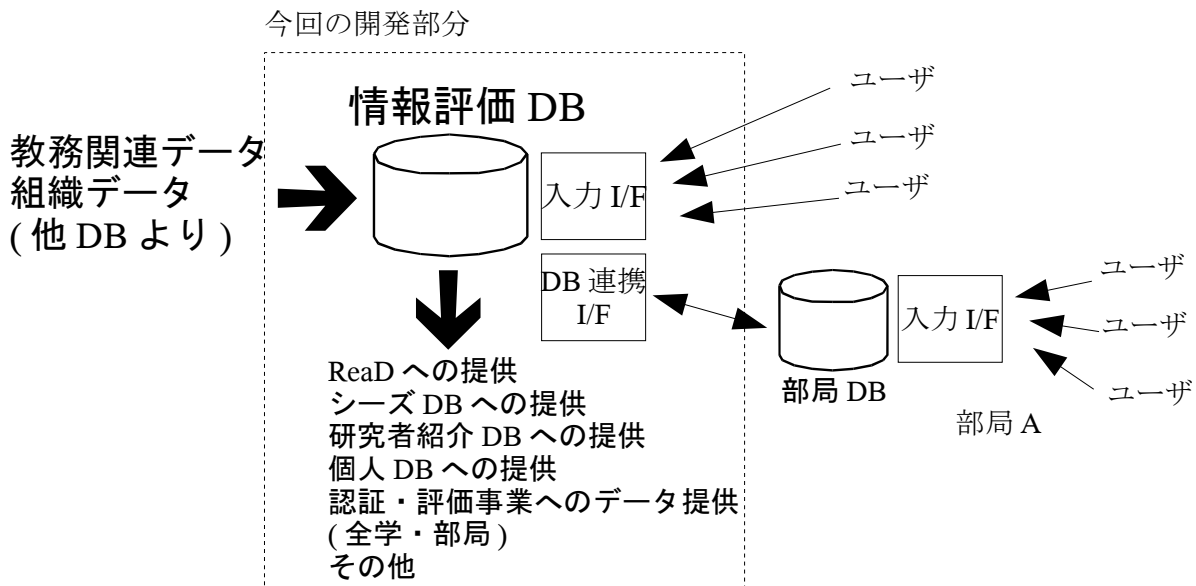


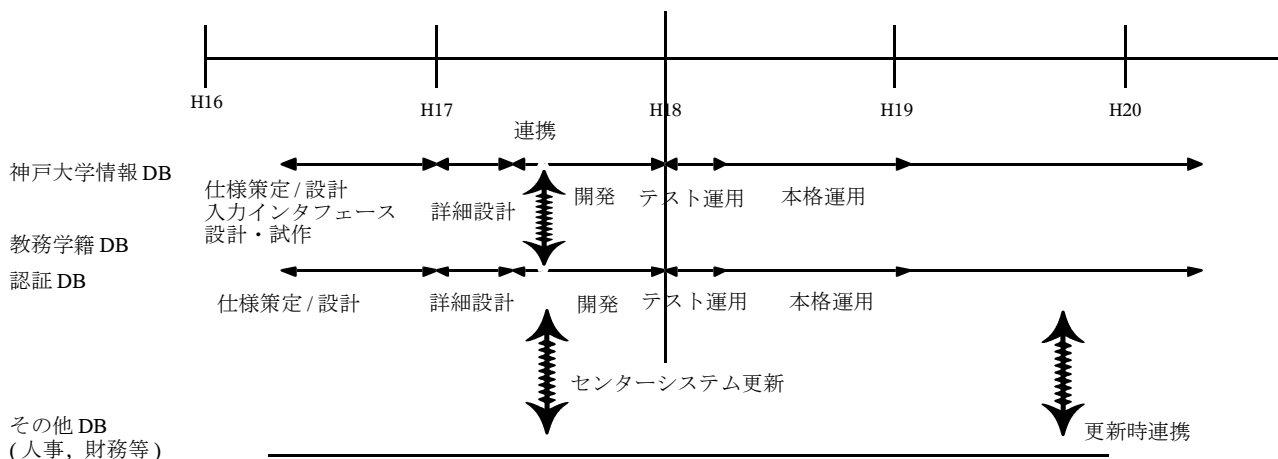
図 1 KUID の構成

KUID では、2.1 (2)の機能に対応するため、個人レベルの情報を収集することを前提として開発を行う。理由は以下の通りである。

- KUID に部局単位のデータのみ蓄積する場合、部局においてはすべての個人単位のデータの収集が必要となるため、部局独自の情報・評価 DB の構築あるいは部局における情報収集・処理が必要。結果として部局側に負担を強いることになる。
- KUID に個人レベルのデータが存在しない場合、評価および認証機関による評価が行われる度に部局の個別対応をお願いする必要がある。個人レベルのデータが集積されている場合は、情報・評価室側でかなりの部分の対応が可能となる。

開発に際しては、部局の事情に応じ、詳細仕様の策定を行うとともに、部局独自の情報評価 DB を開発する場合には、データ連携機能の開発も行う。また、情報・評価室における情報の取り扱いを手順として明文化し、それに合わせたセキュリティ機能を盛り込むこととする。

3. 開発スケジュール



参考 1. データ取得源の概略

()内は、 想定するデータ源を示す.

教員データ:

- o 人事データ (自己入力または人事 DB から取得)
- o 研究業績データ (自己入力)
- o 教育業績データ (自己入力, 教務学籍 DB から取得)
- o その他 (自己入力)

学生データ:

- o 履修データ (教務学籍 DB から取得)
- o 授業アンケート (各部局から取得)

組織データ:

- o 財務システム
- o その他資料

参考 2. 入力インタフェース

(想定される入力源の列挙, 詳細仕様は情報収集の上策定)

教員データ:

- o Web による Form 入力
- o Excel 等の Form 入力
- o ReaD DB からの取得
- o Access/Excel との連携 (インタフェースとして Access/Excel を用いる)
- o 部局業績 DB からの取得
- o その他

学生データ: (教務学籍 DB から取得)

- o DB 連携
- o CSV 等の中間形式転送による取得
- o 授業アンケート (各部局から取得)

組織データ:

- o 財務システム
- o 他資料 (評価 DB に引き受ける?)